

学校再開にあたって「新型コロナウイルス感染症対策」について

武雄市立東川登小学校
校長 橋本 良子

- ・いわゆる「3密」を防止し、手洗いの徹底を指導します。
- ・マスクの着用をお願いし、清潔なハンカチを常に携帯するよう指導します。
- ・免疫力を高めるため、十分な睡眠をとり、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけることも指導します。

1 各学級で取り組むこと

- (1) 間隔をとった座席の配置 及び 前を向いての給食
- (2) 毎朝の健康観察による発熱や体調不良がないかの確認
- (3) 換気の徹底
 - ・ 両側の窓・廊下の窓を開けて換気をする
 - ・ 空調や衣類による温度調節、湿度の管理
- (4) 手洗いと消毒の徹底
 - 全校で行う**
 - 2時間目の休み時間 (10:20~10:35) 保健委員会の呼びかけ
 - 掃除終了後の時間 (14:00~14:05) 放送委員会の呼びかけ
 - 給食前
 - 各自・各クラスで行う**
 - トイレの後 体育・外からもどってきたとき
 - 図工や図書、音楽の後 咳・くしゃみ・鼻をかんだ後 等
- (5) 道徳や学活、保健の時間を使っての「新型コロナウイルス感染症」に関する正しい知識と対策について学習
 - ・ 自ら考えて行動できる力をつける
 - ・ 偏見や差別が生じないように配慮する

2 全職員が共通理解して取り組むこと

- (1) 「3密」回避のため、グループ学習、調理実習、密集密接する運動はしない。
- (2) 近距離での会話や大声での発声に配慮した授業を行う。
- (3) 体育館に全校集まっての集会等の行事はしない。
- (4) 図書室は、各学年で決められた曜日に利用し、休み時間や昼休みは、10名程度の入室となるよう配慮する。

3 養護教諭等で取り組むこと

- (1) 校内の消毒
 - ・ 放課後に児童の机を消毒する。
 - ・ スイッチや階段の手すり、棚、ドアなど多くの児童が手を触れる箇所を適宜消毒する。
- (2) 学校医・学校薬剤師との連携
 - ・ 各行事の実施について
- (3) スクールカウンセラーとの連携



【保健室の掲示物から】

上記の対策については、当面の間、行います。
(期間については、国の緊急事態宣言解除の状況や武雄市の方針に応じて決定)